



JASDAQ

平成27年9月30日

各 位

I.D.E.A
international

株式会社アイデアインターナショナル
代表取締役社長 森 正 人
(コード番号：3140 JASDAQ)
問合せ先：取締役経営情報部長
松原元成
(TEL 03-5446-9505)

支配株主等に関する事項について

当社の親会社である健康コーポレーション株式会社について、支配株主等に関する事項は、下記のとおりになりますので、お知らせいたします。

記

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(平成27年6月30日現在)

| 名称 | 属性 | 議決権所有割合 (%) | | | 発行する株券が上場されている金融商品取引所等 |
|----------------|-----|-------------|-------|-------|------------------------|
| | | 直接所有分 | 合算対象分 | 計 | |
| 健康コーポレーション株式会社 | 親会社 | 58.65 | 5.17 | 63.81 | 札幌証券取引所 |

(注) 議決権所有割合は、小数点第三位以下を四捨五入しております。

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

当社と健康コーポレーション株式会社は、平成25年8月23日付けで資本業務提携を行いました。この資本業務提携の詳細につきましては、同日付「健康コーポレーション株式会社との資本業務提携、第三者割当による新株式発行、第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の繰上償還、エレコム株式会社との資本業務提携の解消、並びに主要株主、主要株主である筆頭株主、親会社及びその他の関係会社の異動のお知らせ」その他の当社の過去の開示資料をご参照ください。

この資本業務提携並びにその後の日本リント化粧品株式会社の吸収合併、第三者割当増資及び立会外分売を経て、平成27年6月30日時点において、当社議決権の58.65%（合算対象分との合計63.81%）を所有する当社の親会社となっております。

同社との人的関係につきましては、同社の取締役3名が当社の取締役を兼務しております。当社は、自ら策定した企業理念および経営方針に基づき事業運営を行っており、同社から一定の独立性が確保さ

れているものと認識しております。

【役員の兼務状況】

(平成27年6月30日現在)

| 役職 | 氏名 | 親会社またはそのグループ企業での役職 | 就任理由 |
|-------|-------|---|--|
| 代表取締役 | 森 正人 | 取締役森正人氏は、健康コーポレーション株式会社の取締役であります。同社は当社の親会社であり、当社との間で資本業務提携を行っております。 | 健康コーポレーショングループの経営者としての豊富な経験と幅広い見識を当社の経営に反映していただけるものと判断したためであります。 |
| 社外取締役 | 瀬戸 健 | 取締役瀬戸健氏は、健康コーポレーション株式会社の代表取締役社長であります。同社は当社の親会社であり、当社との間で資本業務提携を行っております。また同氏は、R I Z A P株式会社代表取締役、株式会社エンジェリーベ代表取締役、及びSDエンターテイメント株式会社取締役会長を兼務しております。いずれの会社も当社の親会社である健康コーポレーション株式会社の子会社であります。 | 健康コーポレーショングループの経営者としての豊富な経験と幅広い見識を当社の経営に反映していただけるものと判断したためであります。 |
| 社外取締役 | 加藤 健生 | 取締役加藤健生氏は、健康コーポレーション株式会社の取締役であります。同社は当社の親会社であり、当社との間で資本業務提携を行っております。また同氏は、株式会社ジャパングャルズSC取締役及びアンティローザ株式会社取締役を兼務しております。いずれの会社も当社の親会社である健康コーポレーション株式会社の子会社（但し、株式会社ジャパングャルズSCは孫会社）であります。 | 健康コーポレーショングループの経営者としての豊富な経験と幅広い見識を当社の経営に反映していただけるものと判断したためであります。 |

(注) 会社法が改正されたことに伴い、瀬戸健氏と加藤健生氏は社外取締役の要件を満たさなくなったため、本書提出日現在において、両氏は社外取締役ではなくなっております。

3. 支配株主等との取引に関する事項

(平成27年6月30日現在)

| 取引の内容 | 取引金額 (千円) | 科目 | 期末残高 |
|----------------------------|-----------|-----------|--------|
| 第三者割当の引受 (注 1) | 69,083 | 資本金・資本準備金 | - |
| 商品の販売 (注 2) | 541,629 | 売掛金 | 55,344 |
| 資金の借入の返済 (注 3) | 150,000 | 関係会社短期借入金 | - |
| 当社銀行借入及び割引手形に対する債務保証 (注 4) | 1,944,612 | - | - |

(注) 1 本第三者割当増資の目的は、仕入資金を確保するとともに、自己資本の増強を図るために、当社取締役会の決議を経て平成26年7月31日付で実施したものであります。

2 当社が健康コーポレーションに対して販売している商品は、当社で販売している住関連ライフスタ

イル商品および当社で製造を受託している健康コーポレーションの商品であります。健康コーポレーションとの売買契約書等に基づき販売しており、個別の売買価格については担当部門にて決定しております。

- 3 仕入代金債務の支払等の運転資金に充てるために実施した借入を返済したものであります。
- 4 健康コーポレーションの担当取締役との交渉を経て、債務保証に同意いただいております。

4. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

| 取引に係る意思決定手続の正当性についての考え方 | 取引の合理性や取引条件の妥当性についての考え方 | 取引の問題性についての評価（問題の有無についての認識） |
|---|--|-----------------------------|
| 当社取締役会を中心とした当社独自の意思決定を行っており、意思決定手続の正当性については問題はないものと考えております。 | 市場実勢価格や市場金利等を勘案して取引条件等を決定しておりますので妥当性はあると考えております。 | 問題はないと認識しております。 |

以上